

包装餅の品質調査結果について

全国餅工業協同組合

全餅工では令和2年12月、品質管理委員の協力を得て、市場より包装餅を購入して（一財）新潟県環境衛生研究所に検査を依頼、餅の使用原料等の判定を行った。

1. 検査品

組合員製造分 29検体

組合員以外分 8検体

2. 検査内容

米粒組織の有無により丸粒加工、粉体加工の判定

試薬により、うるち粒の混入の判定

試薬と顕微鏡観察により、もち粉または異種でんぷんの使用の推定

表示と中身の確認

3. 検査結果

区分	検体数	米粒組織		うるち混入		もち粉 異種でんぷん等	表示と 中身
		丸粒	粉体	有	なし		
組合員	29	28	1	0	29	1	29
組合員外	8	7	1	0	8	1	8
計	37	35	2	0	37	2	37

(1) 組合員の28検体については、いずれもうるち米の混入もなく、原料表示のとおり、もち米丸粒を使用しており、適正であった。

(2) 組合員1検体（製造委託）については、うるち米の混入はなくもち粉または異種でんぷん使用と判定。使用原料のとおり表示されていた。

(3) 組合員以外の8検体については、うるち米の混入はなく原料表示のとおり、国産もち丸粒使用7検体、米粉又は異種でんぷん使用1検体であった。

(4) 組合員分、組合員以外とも表示と原料使用が一致しており、適正であった。